

普通じゃない物流施設！？ ライフスタイルの変化に伴う物流施設需要

2019年10月28日

物流施設も「量」から「質」へ！
“低温”物流施設が、今注目の“熱い”物流施設に！

物流施設の高度・多様化

物流システムで配送されるモノは、家電製品や長期保存が効くような物だけではありません。中には、賞味期限が短い物、冷蔵を要するなど様々なモノがあります。加えて、近年物流に求められているのは、コスト削減や納期短縮に加え、品質管理や流通過程における中間加工など、高度化・多様化したニーズなのです。

Farm to Fork (農場から食卓まで)

例えば鮮度を要するものに、生鮮食品があります。海外では、「ファームからフォーク」というフレーズが示す通り、原材料の調達から生産・流通・消費に至るまで、食品の安全性の確保が叫ばれています。その解決策として、低温・冷蔵物流施設の需要が高まっています。

ライフスタイルの変化

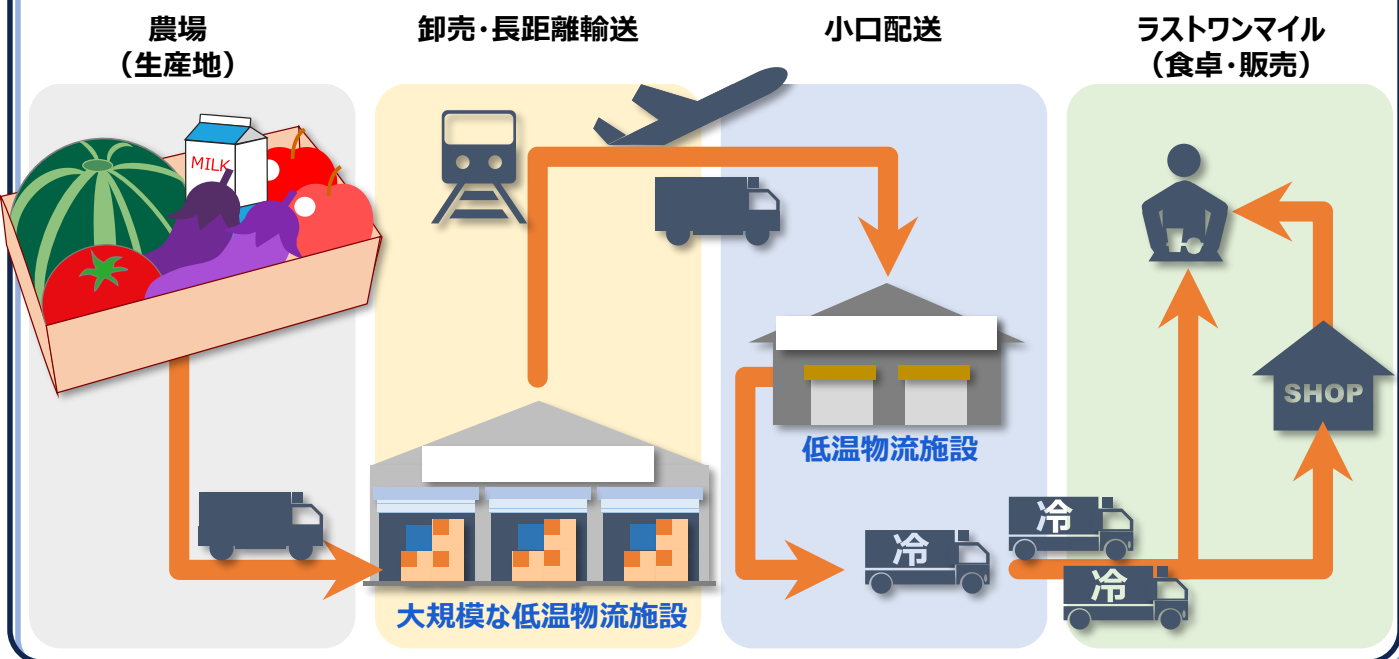
また、女性の社会進出などを背景に、冷凍食品や半調理品の消費が普及しています。冷凍食品は昔は「手抜き食品」と呼ばれていましたが、今は「手間抜き食品」として時間を有効に活用できますし、調理技術の発展を背景に昔に比べておいしいのです。そのため、冷凍食品の需要はさらに高まっています。またeコマースの伸びもその需要も後押ししています。

どこまでも広がる 低温需要

近年は、薬品、ケミカル、IT部品・半導体など、食品分野以外での需要や国際物流における需要が拡大しているだけでなく、新興国での新鮮な食品需要の高まり等により、低温物流施設に関心が高まっています。

低温物流施設が活躍する流れ

衛生面に配慮して、農場から食卓まで完全に管理されて運ばれており、おいしく食べることができます。



上記はイメージです。



特設サイト「AIやIoTが引き起こす第4次産業革命を支えるTECHNOLOGY INFRASTRUCTURE テクノロジー・インフラ」公開中。
左記のQRコードもしくは (https://www.pinebridge.co.jp/fund/40311181/tech_infra.html) からご覧ください。

ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会